



為石小学校の合言葉 「ためし 最高! ~地元で学び 地元を活かし 地元とともに行動する子ども~」



- 楽しく めあてをもって しっかり学ぶ
- 正しく めあてを しっかり守る
- たくましく めあてに向かって しっかり鍛える

学校だより

ためし



令和7年6月20日号 文責 上久木田 雄二



幸せの基準

還暦を目の前にすると、自分の人生のこれまでを振り返ったり、終わりを意識したりします。

その中で強く思うことは、

人生は、死に向かう過程そのもの
 人生は、自分が費やしてきた時間
 人生は、失敗の連続・修正の連続
 人生は、否定されることの方が多い
 人生は、成功することの方が少ない

ということです。

だからこそ私は（というか人は）、

簡単に死を選んではいけない
 時間は大切にしないといけない
 失敗は成功のもと
 自己肯定感を身に付けよう

と話をすることが多いのだと思います。

今月22日から28日までは、

為石っ子の心を見つめる教育週間

です。ぜひ、ご家族で「命」「生き方」「人生」等について考えてほしいと思っています。

教育週間の主な取組

22日(日)	家庭の日
23日(月)	校長講話
24日(火)	読みかたり
25日(水)	被爆体験講話
26日(木)	代表委員会 (為石メディア宣言)
28日(土)	土曜授業 地域協働活動 (モルック大会) (集団パトロール)

期間中は8時15分から児童の下校までは自由に参観できます。

玄関ベルを鳴らしていただき入校ください。スリッパは来校者名簿への記入と名札の着用をお願いします。各自ご持参ください。

期間中不定期ではありますが、交番に巡回をお願いしています。

「あらゆるものは『時間』を変えたものである。」と言われます。給料ですから、時間の対価として支払われます。しかし、すべての人に平等で、変えられないものもまた「時間」なのです。

幸せな人生とは、自分を好きになった時間の長さに比例すると思うのです。

HPはこちら



二次元コード読み取り 「カラー版は、ホームページでご覧いただけます。」

